



# 飯能ロータリークラブ会報

桜の中央公園と天覧山

© photo by Hiroyuki Maejima

**“世界へのプレゼントになろう”**

RI会長 **K.R.ラビンドラン**  
 2570地区ガバナー **高柳 育行**  
 第3グループガバナー補佐 **吉田 譲二**

## 「ロータリーの心を実践しよう」

**第 2697 例会 2016. 4. 27**

—— 雑 誌 月 間 ——

天 候 曇 (NO. 52-44)

会 長 間 邊 元 幸 幹 事 土 屋 崇

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 増島君、前島君

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎ (042) 974-3111(代) FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・ 点 鐘 間邊会長
- ・ ソング 手に手つないで
- ・ 卓 話 松尾勝博様

### 【会長報告】

桜もいつか山桜、八重桜に。山々も新緑が美しくなりました。しかし、熊本では避難生活が続いており、地区を通じて支援を検討中。詳細は理事会で決定、早急に送りたい。関東もいつ起こるか分かりません。非常時に備えて身辺整理する時期ではないでしょうか。

### 【幹事報告】

- ・ 4月ロータリーレート 1ドル=116円
- ・ 第12回理事会(5/11)議題の案内を配付

### 【委員会報告】

◎親睦活動委員会 神田(敬)君  
5/14・15 親睦旅行のしおり配付。南口バス7:20発。個人別のしおりは当日配付。参加費の振込みをお願いします。

◎次年度幹事 矢島(高)君  
一昨日より座談会を開催(満寿家18時半~)。やむを得ず欠席の方、お知らせください。事業計画書は5/11提出締切です。

### 【出席報告】

伊澤出席委員

会 員 数		当 日		前々回修正 出 席 率
全 数	対 象	出席数	出席率	
54名	6名	50名	92.59%	92.59%

### 【M U】

4/24(地区)小川君、矢島(高)君、中里(忠)君、新井君、土屋(良)君、藤原君、市川君、田辺君、小谷野君

◎細田(吉)会員：ご会葬の御礼

兄嫁の葬儀には大勢の方にお出で頂き、生花を皆様より、またクラブからも頂きました。本当に有難うございました。

◎矢島(巖)会員：イベントのお知らせ

熊本で被災された方には心よりお見舞い申し上げます。5/3・4・5「震災復興元気市実行委員会」(金子委員長)で「H28年熊本地震」支援イベント13~20時、飯能河原ウッドデッキ。フリマ&ビアガーデン。売上金を寄付します。

### 【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・ 妻の誕生日お祝い有難うございました。吉澤君
- ・ 高1砲丸娘インターハイ地区予選12m85自己新で優勝。次は県大会です。大野(康)君
- ・ 松尾様ようこそ。卓話をよろしくお願ひします。

間邊君、和泉君、小川君、土屋(崇)君、吉田(行)君  
・ 早退 半田君、吉島君  
本日計11,000円、累計額1,015,041円。

◎11日例会当番は森、本橋会員です。

### 【卓 話】

講師紹介 中里(忠)プログラム委員長  
同志社大学出身。ラグビーW杯1987、91、95年と3回連続で日本代表として出場、活躍されました。2012年より現職。

## ラグビーの魅力

駿河台大学ラグビー部監督 松尾勝博様

飯能に来て5年目。飯能の夜の方では結構貢献していると思うのですけれども(笑)、どこ

かの席でお会いした時には是非一杯位ご馳走して頂けると…(笑)。若輩者なのでよろしくお願ひ致します。ニックネームは延岡に居る時から「与作」。座右の銘は「好きこそもの上手なれ」。野村克也さんと一緒みたいです。3、4才から川遊び、山歩き。小学校でソフトボール、中学で野球。高校でラグビーを始め高校代表、学生日本代表に。同じポジションの先輩・松尾雄治さんとは新日鉄釜石7連覇の時、国立競技場で試合させてもらいました。昨年、今年と、ジャカルタ、マレーシア、タイの日本人学校にラグビーの普及に行ったのですが、五郎丸のポーズをやると子ども達はほとんど知っていました。

ラグビー日本代表の愛称は「ブレイブブロッサムズ」(豪州の大会で外国メディアが命名)。リオ五輪に行く女子7人制ラグビーは「サクラセブンズ」(15人制は「サクラフィフティーン」)。

ラグビーW杯は8回開催。91年「宿沢ジャパン」で初めて1勝。それから1勝も出来ずに来て、今回2015年イングランド大会で3勝1敗。決勝トーナメントには行けなかったが活躍してくれた。「五輪」「サッカーW杯」「ラグビーW杯」は世界の3大イベント。247万人が観客として来場、1試合平均5万人、最も入った試合(アイルランド対ルーマニア)で8万9千人。海外から46万人。大きなテレビを設置したファンゾーンに150万人。サポート・ボランティア6千人。テレビは209か国で放映。

日本が南アフリカに勝った試合は世界的な「ジャイアント・キリング(番狂わせ)」。ブックメーカーの賞金倍率で、南アの優勝は7.5倍、日本は1001倍。『ハリー・ポッター』の作者は「私にはこういう結末のストーリーは書けません」。チャールズ皇太子は天皇陛下にメール。陛下から直接ラグビー協会の一団体に「ご活躍お祈りします」との文面のお言葉を頂いた。

[映像鑑賞]日本は3点差で負けており、ラストのプレーで五郎丸がキックを蹴れるチャンスがあり、入れば同点(32対32)で終われる。監督エディ・ジョーンズは「狙って同点で終わろう」と言ったが、ラグビーは不思議なスポーツで、グラウンドに出たらキャプテンが全てを仕切る。現場の雰囲気、選手の気持ちを踏まえてキャプテンが最終決断する。キャプテンリーチ・マイケルは「トライをとりに行こう。歴史を変えよう」と決断。全員でトライを目指し「34対32」で勝つ事が出来ました。

ラグビーは「エリス少年」がフットボールの試合中にボールを持って走り出したのが起源と言われるが、村と村の対抗戦、ボールを陣地につけた方が豊作というようなお祭りから発展したものらしい。それを私立のラグビー校が教育の一環として「ラグビー」を作りルールも決めていった。ルールはキャプテン同士で選び、レフリーが居なくても選手が規律を守って試合が成り立っていく。「守らなければ罰を与えられる」のではなく、「自らが守るもの」としてルールブックには「LAW(法律)」と記されている。茨城・茗溪学園では高校のスポーツとして全員がラグビーをやっています。

102か国のランキング1位はニュージーランド(NZ)、2位オーストラリア(AU)、3位南アフリカ、10位日本。リオ五輪から



「7人制ラグビー」が正式種目に。ランキングは、1位フィジー、2位米国。ケニア、サモア、フランスと続き日本は13位。米国には10秒2台で走る選手がごろごろ居り、陸上から種目転向で入ってきてランキングを上げている。

[映像鑑賞]「フィジアン・マジック」。NZオールブラックスの「ハカ」は狩猟に行く前、士気を高めるマオリ族の踊り。

ラグビーでいろんな事を学んだ。スタンドオフのポジションについてキックの練習を毎日やった。NZでは人前でも親が子どもを褒めた。監督はティーチングが主だが、大学の時に出会った岡先生は、試合中に選択したプレーについて質問をしてきた。「何故左に切らなかったんだ」という言い方ではなく、しっかりとプレーヤーの意見を聴き、どういう事をしたかったのかを把握した上でアドバイスをくれる指導者だった。宿沢監督はラグビーをするために東大ではなく早大に行った方で、住友銀行の頭取候補だったがご病気で亡くなられてしまった。敵を分析して戦術を準備する。敵を知らずに自分達のやりたい事だけやってもしっかりとした反省にならないというものを初めて取り入れた人だった。エディ・ジョーンズもそういった事を落とし込んでいい結果が生まれたと思っています。

日本協会に居た時、ラオス代表を3週間指導して結果を出せと言われ、のんびりしたラオスに行って規律から教えた。「君達はクラブの選手とは違う。選ばれた人間としてラオスのラグビーを引っ張っていかなければいけない」と。グラウンドでは日本語で「集合!」と声を掛け「As soon as everybody come hereや」と言う英語の出来る選手がラオス語に訳して伝え、集合。場所を変えて「集合!」と言うと今度は「シューゴ、シューゴ」という感じで移動。「集合」という言葉を最初に覚えた。「皆がまとまる、集合する、そこで監督が話をする。分からなかったら首を傾げる。分かたら笑え。僕もジェスチャーとヴォイスのトーンと顔で伝える」というので始まったのです。大会では日本から2トライをとりました。予選で日本からトライをとったチームは他にありません。9チーム出て、ボトムのクラスで優勝。ラオスの協会の人達は泣いて喜んでくれました。

駿大では「地域貢献」を第一に掲げ、「雪かき隊」等率先して活動出来る学生を育てたいと思っています。ラグビー部は今年、3部から2部リーグに上がろうと一生懸命頑張っています。飯能の飲食店等に試合日程等のポスターを貼り、結果も報告。まちなかに学生が居て楽しいとも言われます。タテ(先輩)・ヨコ(同期)・ナナメ(地域)と一緒にあって子どもは成長していくものだと思います。

「ラグビーは少年をいち早く大人にし、大人にいつまでも少年の魂を抱かせる」。「赤パンツ(70代)にはタックルしてはいけない」「黄色パンツ(80代)には触ったらボールを放す」等、ルールを皆で作って、安全に楽しく、全国、世界各国でラグビーが行われています。